

第2回中野市介護保険事業運営協議会 会議録

1 日 時

令和6年3月21日（木） 午後1時30分から

2 場 所

市役所 会議室 51

3 出席者

【委員】（敬称略）

丸谷和洋、小林強、杉浦亜弓、宮尾加容子、田邊さき子、古川慎作、櫻井恭子、湯本勝子、町田隆夫、豊田和広、齋藤文子、花岡隆志、中沢智子（計13名）

【事務局】

高山健康福祉部長、宮嶋高齢者支援課長、早見高齢者支援課長補佐兼介護保険係長、児玉介護予防包括支援係長、高橋長寿福祉係長、長嶺主査（計6名）

4 欠席者

【委員】（敬称略）

南修、畔上正人、石塚豊（計3名）

5 内 容

次第1 開会（事務局）

次第2 あいさつ（高山部長）

次第3 自己紹介

次第4 会長及び副会長の互選について

会 長：丸谷和洋

副会長：齋藤文子

次第5 中野市老人福祉計画・第9期介護保険事業計画の策定について

【事務局説明】

（宮尾委員） 基金の取り崩しで3億円ということですが、大丈夫なのでしょうか。

（介護保険係長） これまで毎年積み上がっている状況で、余程のことが無ければ今年度も8千万程積みあがる予定ですので、問題がないという計算のもとに今回決定したものであります。3年間で3億円というこ

とですのでよろしくお願いします。

(町田委員) 特別養護老人ホームで、今現在中野市の入所希望者と定員、不足している状況について教えてください。

(介護保険係長) 令和5年4月の段階で、北信広域連合施設全体で132人の待機者で、うち中野市が42人となっております。前回までの介護保険事業計画で、地域密着型老人福祉施設を作る予定でしたが、事業者の希望が全くない状況で、現状では新たに作るの難しいということで今回の計画からは外しております。その分83Pに記載のとおり、居宅要介護者のニーズに柔軟に対応できるように、様々なサービスの組み合わせや小規模多機能型の複合的なサービスなどによって補っていくという考えであります。

次第6 中野市地域包括支援センター北信総合病院の業務委託の更新について

次第7 令和6年度中野市地域包括支援センター事業実施方針について

次第8 介護予防支援事業所の指定について

【事務局説明】

(花岡委員) 今年度から北信病院に包括支援センター業務を委託しているということですが、市直営の時と比較して利用者の反応・意見などはどうでしょうか。

(介護保険係長) 北信総合病院に窓口が増えたことによって、退院する際に介護保険のサービスを使われたい場合にすぐに相談に対応できるということで、市に改めて足を運ぶ必要がなく、利用者の負担軽減につながっているというご意見を伺っております。

次第9 居宅介護支援事業所指定について

【事務局説明】 意見なし

次第10 その他 (全体を通して意見・質問)

(宮尾委員) 介護職員の不足が深刻である。中野市の対策、考えについてお聞かせください。

(介護保険係長) 中野市としては、包括支援係で取り組んでいる介護ボランティアや、認知症カフェ、学校への講義などにより周知を図っているところであり、県とも連携を図ってこれからも人材確保のための情報提供を進めて参りたいと考えております。

(会長) 難しい問題ですね。今回介護報酬の改定もどういう影響が出てくるか。少なくとも診療報酬は下がっている状況もあるので。市としてもできることは前向きに取り組んでいただければ。

(事務局) 捕捉で、国・県の実施する人材確保・育成のための研修や情報提供についてはこれまでも市としては連携して取り組んでおります

が、国の施策として、事業所の管理者要件緩和や、処遇改善加算の見直しなど、現在介護現場で働いている方の負担軽減、処遇改善を促す方策が今回の制度改正で図られているところです。

市でこの課題に対しての直接的な方策ではありませんが、商工観光課で実施している移住者向けの就労先のマッチングサイトへの登録なども紹介しておりますので、少しでも人材確保につながるきっかけを増すために市も協力できればと考えております。

(小林委員) 人材確保もそうですが、今勤めている介護職の方が辞めない、ということが大切だと考えます。職場の中で離職される方いると、余計に働き手に負担がかかり悪循環になってしまう。我々医療業界でも歯科衛生士を新たに雇うのはとても苦勞している。新たに雇ってもスタッフがしっかりいないと負担が大きくてまた辞めてしまう。結局は今働いている人が辞めないように、残っている人を大切にすることが重要だと感じます。

(町田委員) 高齢者の数は増えている一方で、中野市のシルバー人材センターの会員が減少してきている。定年延長の影響もあるとは思われるが。生きがいくくり、高齢になっても働ける場という意味でもシルバー人材センターは大切と考える。行政の立場ではどのような支援を行われているのか教えていただきたい。

(高齢者支援課長) シルバー人材センターにせっかく登録しても、仕事がありません、というのでは会員さんが離れてしまうので、行政としては市の業務はできるだけシルバー人材センターさんに委託するなどして、仕事の場の提供につながるよう取り組んでおります。

次第 11 閉会（副会長） （午後 2 時 11 分）